

町内会活性化の取組を紹介する情報誌

とよキウ通信

(第7号)

令和7年(2025年)3月

発行：豊平区市民部地域振興課

豊平区平岸6条10丁目

TEL：011-822-2427

Fax：011-822-9357

E-MAIL：toyo.shinko@city.sapporo.jp



「とよキウ通信」では、町内会役員の皆さんに町内会活性化に関する情報を発信しています。今回(第7号)は、令和6年9月にご協力いただいた「町内会アンケート」の結果と、11月28日(木)に実施した「豊平区町内会お悩み相談会」を取り上げます。



へい
おまち!

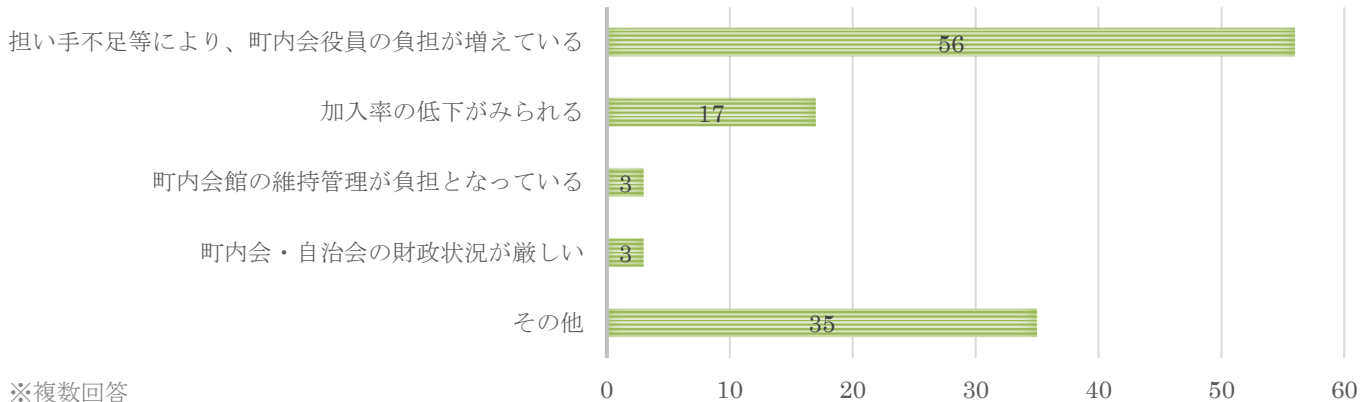
今回のネタは

アンケート結果& 町内会お悩み相談会

◎アンケート結果

全288の内、75の町内会・自治会からご回答いただきました。
ご協力いただきましてありがとうございます。

町内会・自治会の抱える課題・問題点



○行事や集会の参加者が少なくなっている
○役員と子育て世代の交流が少ない

○デジタル化についていけない高齢者が役員を担っている

○町内会活動内容がマニュアル化されていない
○毎年ほとんど同じメンバーで役員を回しており、負担が増えている
○役員に一度就任すると退任が難しい

解決のヒントが次のページ以降にあるかもしれない。



◎町内会お悩み相談会


◀開催概要▶

 日時：令和6年11月28日（木）
（午前の部）10時00分～12時00分 （午後の部）13時30分～15時30分

 会場：豊平区民センター2階 視聴覚室

 参加：7団体（町内会・自治会）

 講師：(株)KITABA 酒本 宏 氏

 内容（テーマ）：
（午前の部）
「役員の担い手不足に対する対応」
（午後の部）
「町内会加入促進等その他」






全国数多くの町内会支援に携わり、自身も町内会の総務部長を務める(株)KITABAの酒本宏氏を講師としてお招きし、「役員の担い手不足に対する対応」「町内会加入促進等その他」をテーマに、町内会・自治会のお悩み相談に対して貴重なアドバイスをいただきました。

「役員の担い手不足に対する対応」


役員の担い手不足の課題解決に向けて様々相談がありましたが、町内会員のニーズに合わない事業を実施していること等も、担い手不足の一因となるようです。ここでは「ニーズとの乖離」・「役員の負担」の解消方法に着目してみましょう。

「ニーズとの乖離（ニーズの把握）」



～現状と課題～

-  ライフスタイルや価値観の多様化に伴い、会員のニーズを把握することが困難に。
-  本来、町内会活動は、会員のニーズに対応することが基本。
-  前年同様の活動を取りあえず実施しているのでは。

～解決のヒント～（ニーズの把握）

-  まずは自身の町内会の会員のニーズを汲み上げることから始めてみませんか。

～第一歩としてアンケートしてみよう～

-  隣の町内会と自身の町内会で求められることは異なります。
-  自身の町内会に求められていることを確認するためにアンケートをとってみましょう。

例)どのような町内会活動に参加したいですか？

（当てはまるものすべてに○をしてください。）

- ① お茶会 ②地域食堂 ③子育てサロン ④防災訓練 ⑤スマートフォン使い方講座
⑥ その他()

～担い手の発掘～

- アンケートをとる際、以下のような項目も追加してみてください。

- ①町内会活動に参加できない。
- ②イベントの手伝いくらいであればできる
- ③広報を作るくらいならできる
- ...
- ⑨役員をやってもいい



という具合に、町内会活動への参加の可否についても併せてアンケートしましょう。

※正確なデータではありませんが、

- ・参加できない 5、6割
- ・**何等か手伝ってもいい 3、4割**
- ・分からない 1割

に近い結果になることが多いようです。

手伝ってみようとする人は意外と
いるのかも。



～さらに～

- 「もしよろしければ名前と連絡先を書いてください」とアンケートに添えてください。
- 実績として、名前と連絡先を記載してくれる人が数名いるようです。

～連絡先が書かれてあったら～

- まずは、サポーター（できる時にできることをしていただく方）としての参加をお願いしてはいかがでしょうか。
- 例えば、アンケートの結果、クリスマス会やハロウィンイベントをやって欲しいという声が多ければ、協力を依頼しイベントを盛り上げましょう。
- そうすることで役員が全てを担う必要がなくなります。



役員の負担を軽減しながらも、みんなに
求められる町内会活動ができるように
なりそうだね！！



「役員の負担軽減」輪番制の導入＋実行委員会制度の導入

～現状と課題～

- 次の担い手が見つからず輪番制を導入する町内会が増加（最低限の役割を輪番で）。
- 他方で、輪番制のため例年決まったことばかりで、新しいことができず、輪番制を見直そうという町内会も。

～解決のヒント～（対策の一つとして輪番制を導入するなら実行委員会制度も併せて導入）

- 例えば地域食堂をやってみたいという発案があった場合、仲間を集めて実行委員会を結成し、実施してはいかがでしょうか。
- 町内会は後援・協賛として費用を負担するだけ。今後も地域食堂を継続したいという意見が多ければ、町内会の活動として取り込み、定例化するのもよいでしょう。

「町内会加入促進等その他」



もひとつどうぞ！

町内会加入促進の課題についても様々アドバイスがありましたが、ここでは「新たな情報発信」に着目してみましょ。

SNS での情報発信を学生に依頼してみましょ



～現状と課題～

- 「町内会を知らない」「参加するきっかけがない」という声を聞くことがあります

～解決のヒント～

- ぜひ SNS で情報発信しましょ
- SNS と聞くと抵抗感のある方も多くいらっしやるのでは。
- そんなときは、普段から使い慣れている高校生・大学生（または中学生）に SNS による情報発信をお願いしてみましょ。

～ご留意いただきたいこと～

- 一本釣りは避けましょ。
友達と一緒に町内会の広報部員になって、SNS（インスタグラム）で情報を発信してくれるようお願いします。（一人では町内会にとびこむ勇気はなかなかもてないものです。）
- 手伝ってくれた学生に感謝状を贈ってください。
感謝状の内容は任意ですが、例えば、「あなたは、〇〇町内会の広報部員として1年間活躍してくれました。コミュニティの活性化に寄与していたことをここに表します」として贈呈していただくと、推薦入学の後押しになるかもしれません。（協力してくれた学生にもメリットが生まれます。）



参加者の声

- 地域の幅広い世代のニーズを掘り起こし、全員をサポートとして巻き込みながら、新しい取り組みを展開していきたい。
- 従来のやり方では通用しないことがよくわかった。
- 方向性が見えてきた。頑張ってみます等。前向きなご意見もいただきました。

編集後記（事務局から）

今回は、豊平区で実施した町内会活性化支援事業の1つ「豊平区町内会お悩み相談会」を紹介いたしました。ご参加いただいた町内会・自治会様からは、今後の活動に前向きな感想をいただきましたので、参加できなかった町内会・自治会様へも内容周知をさせていただきたいと考えました。

皆さまからいただいた切実なお悩みの解決について、共通の答えはなく、それぞれの町内会に合った方法を探していくことにはなりますが、今回紹介した内容が課題解決のヒントやきっかけとなりますと幸いです。豊平区 HP で、この町内会活動の活性化に関する取り組みを紹介してまいります。



豊平区 町内会 検索

